

作成日 2019/02/12

改訂日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	便座除菌クリーナー
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
整理番号	M190212

2. 危険有害性の要約
GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体 区分3
健康有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2B 発がん性 区分1A 生殖毒性 区分1A 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用 気道刺激性) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(肝臓) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(中枢神経系) 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示

注意喚起語
危険有害性情報

危険	H226 引火性液体及び蒸気 H320 眼刺激 H335 呼吸器への刺激のおそれ H336 眠気又はめまいのおそれ H350 発がんのおそれ H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ H372 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ
----	--

注意書き
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。(P202)
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)
容器を密閉しておくこと。(P233)
容器を接地すること。アースをとること。(P240)
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。(P241)
火花を発生させない工具を使用すること。(P242)
静電気放電に対する予防措置を講ずること。(P243)
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。(P260)
取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)

応急措置	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
	屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)
保管	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)
	皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
廃棄	吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
	眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
廃棄	ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。(P308+P313)
	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。(P314)
保管	眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)
	火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)
廃棄	容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。(P403+P233)
	換気の良い冷所で保管すること。(P403+P235)
廃棄	施錠して保管すること。(P405)
	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
エタノール	35～45%	CH ₃ CH ₂ OH	(2)-202	既存	64-17-5
クエン酸	1～5%	C ₆ H ₈ O ₇	(2)-1318	既存	77-92-9
クエン酸三ナトリウム	1%未満	不明	不明	不明	68-04-2
グレープフルーツエキス	1%未満	不明	不明	不明	90045-43-5
さとうきび抽出物	1%未満	不明	不明	不明	不明
水	残量	不明	不明	不明	7732-18-5

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置

吸入した場合

直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。めまいなどの症状がひどい場合は、直ちに医師の手当を受

皮膚に付着した場合

流水にて洗い流す。

眼に入った場合

清浄な水で最低15分間以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。

飲み込んだ場合

すぐにコップ1～2杯の牛乳または水を飲ませ、誤飲したものを薄めたり食道や粘膜を保護する。無理に吐かせてはいけない。嘔吐や下痢症状が激しかったり様子がおかしい場合は医師に相談する。

5. 火災時の措置

消火剤
消火方法

水、粉末、炭酸ガス、アルコホーム。
初期の火災には、大量の水または、消火剤を用いて消火する。
また、延焼を防ぐため周辺にも水を噴霧する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の方法
及び機材

二次災害の防止策

漏出時の処理を行う際には、ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。

流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

漏出源を遮断し、漏れをとめる。
吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。

浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源となるものは速やかに取り除くとともに、消火剤を準備す

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策

安全取扱注意事項

保管 安全な保管条件

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
取扱については、火気のない換気のよい場所で行う。

みだりに火気その他点火源となる恐れのあるものに近接させ、若しくは注ぎ蒸発させ、又は加熱しないこと。取り扱う場所を常に整理整頓し、その場所に可燃性のもの、又は酸化性のものを置かないこと。

保管は通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。また、火気その他危険な場所から遠ざけ通風をよくし、温度、湿度、遮光に注意し、密栓して、冷暗所に保管する。
幼児の手の届かないところに保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
エタノール	未設定	未設定	TWA -, STEL 1000 ppm
クエン酸	未設定	未設定	未設定
水	未設定	未設定	未設定
グレープフルーツエキス	未設定	未設定	未設定

設備対策
保護具

取扱については、火気のない換気のよい場所で行う。
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 物理的状態
形状
色

臭い アルコール臭
臭いのしきい(閾)値 データなし

pH 3.2
融点・凝固点 データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		28.5°C
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限	データなし
	上限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		0.94
溶解度		水に良
n-オクタノール／水分配 係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし
動粘性率		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		通常条件で安定。
化学的安定性		通常条件で安定。
危険有害反応可能性		情報なし
避けるべき条件		情報なし
混触危険物質		情報なし
危険有害な分解生成物		情報なし
11. 有害性情報		
急性毒性	経口	急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。
	経皮	急性毒性推定値が5000mg/kg超のため区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。
	吸入	(気体) GHS定義による気体ではない。 (蒸気) 急性毒性推定値が50000ppm超のため区分外に該当 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。 (粉じん・ミスト) データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性		眼区分2Bの成分合計が45%のため、区分2Bに該当。
呼吸器感作性又は皮膚感 作性		(呼吸器感作性) データ不足のため分類できない。 (皮膚感作性)
生殖細胞変異原性 発がん性		データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 区分1Aの成分が45%のため、区分1Aに該当。

生殖毒性	(生殖毒性) 区分1Aの成分が45%のため、区分1Aに該当。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3(麻酔作用)の成分合計が45%のため、区分3(麻酔作用)に該当。 区分3(気道刺激性)の成分合計が45%のため、区分3(気道刺激性)に該当。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(肝臓)の成分が45%のため、区分1(肝臓)に該当。 区分2(中枢神経系)の成分が45%のため、区分2(中枢神経系)に該当。
吸引性呼吸器有害性	動粘性率が不明のため、分類できないに該当。
12. 環境影響情報	
水生環境有害性(急性)	(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類できないに変更。
水生環境有害性(長期間)	(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分外に該当。 毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類できないに変更。
オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
14. 輸送上の注意	
国際規制	海上規制情報 UN No. 1170 Proper Shipping Name エタノール Class 3 Packing Group III Marine Pollutant Not applicable Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and the IBC code. Not applicable 航空規制情報 UN No. 1170 Proper Shipping Name エタノール Class 3 Packing Group III
国内規制	陸上規制 海上規制情報 国連番号 1170 品名 エタノール

クラス 3
 容器等級 III
 海洋汚染物質 非該当
 MARPOL 73/78 附 非該当
 属書II 及びIBC コー
 ドによるばら積み輸
 送される液体物質

航空規制情報 航空法の規定に従う。
 国連番号 1170
 品名 エタノール
 クラス 3
 等級 III
 緊急時応急措置指針番号 127

15. 適用法令

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条
 第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)
 危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)
 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条
 の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

大気汚染防止法

エタノール(政令番号:61)(40%-50%)
 揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から都
 道府県への通達)

海洋汚染防止法

油性混合物(施行規則第2条の2)
 有害でない物質(施行令別表第1の2)
 有害液体物質(X類物質)・油性混合物(施行令別表
 第1第1号イ(81))

外国為替及び外国貿易法

有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2
 の2号承認」

船舶安全法

輸出貿易管理令別表第1の16の項

航空法

輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)

引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第1)

引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第
 1)

港則法

その他の危険物・引火性液体類(法第21条第2項、
 規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)

特定有害廃棄物輸出入規
 制法(バーゼル法)

特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30
 年6月18日省令第12号)

16. その他の情報

参考文献

製造元メーカー提供資料

NITE GHS分類結果一覧

JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報

の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全デー
 タシート(SDS)

経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス

日本ケミカルデータベース(株)SDS作成システム

「ezSDS」により作成。

その他

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、
 取扱いには十分注意して下さい。